

国際医療支援へ協定

県・AMDA 大規模災害に対応

海外で大規模災害がだ。AMDAが国際医療支援に關し、都道府県と協定を結ぶのは初めて。徳島県は8日、国際医療援助団体「AMDA（アムダ）」（岡山

山市）と協定を結んだ。AMDAは被災地で必要とする医療資機材などを

県に要請。県は医療や防疫に必要な物資のほか、食料、飲料水、生活必需品などを購入して提供する。

県は2月、南海トラフ巨大地震発生時にAMDAに医療チームを派遣してもらおう協定を締結。4月にネパール

で大地震が起きた際は、協定を結んだつながらりから血圧計などをAMDAに無償提供しており、今後の同様の事態に備えて新たな協定を結ぶことにした。

AMDAの菅波茂代表ら6人が県庁を訪れ、飯泉嘉門知事と協定書を交わした。菅波代表は「徳島県の支援を得て活動を広げ、世界中に信頼関係を作っ

ていきたい。県にとつても災害対応力の強化につながるだろう」と話した。（石津遼）